

なんだ・かんだ

◆ RPA② ◆

6年ほど前に本コラムに掲載した「RPA」(ロボテック・プロセス・オートメーション)、やっと当社でも使えるようなモノが出て来ました。

RPAは、「人への負担が大きく間違っはいけないパソコンを使った決められたルーチンワークを、自動で間違いなく処理し人間を助けてくれる」ソフトです。エクセルのマクロに近いイメージの、事務処理の自動化ツールと言えるもので、マクロはエクセルの中だけでしか機能しませんが、RPAはエクセル以外のソフト、例えばエクセルはもちろん、アウトLOOKなどのメールソフト、販売管理や財務管理で使っているソフト等とも連携して操作できるツールです。

当時は、1ライセンスで月額100万円程度のモノや、RPAで走らせるタスクごとに数十万円のモノ等、契約内容によって違いがありました。が、いずれにしても費用はかなり掛かりました。

なお且つ、RPAを走らせるプログラムを作るのにかなりの習熟度が要求され、エクセルのマクロの様に簡単に作ることが出来るという代物ではありませんでした。

その後、RPAというキーワードで展示会へ出かけたり、ネット検索で使えるようなRPAの資料を取り寄せたり、デモをして頂いたりしてきましたが「これ」というものが無く今日に至ってしまいました。

今回当社が導入を予定しているRPAは、月額10万円程度で、ライセンス1つで複数人が利用でき、いくつでもタスクの作成が出来ます。また、初期教育と導入後のアフターフォローも月額費用に含まれます。

プログラムも大変簡単になっています。業務ごとに「シナリオ」を作るのですが、例えば特定のエクセルの値を特定の方にメールを送る業務の場合【エクセルのファイルAを開く→ファイル中のデータをコピーする→メールソフトを開く→コピーしたデータを貼り付ける→宛先ファイルを開く→宛先を設定する→メール送信】というような感じです。

また、それこそエクセルのマクロの様に、一連の作業をパソコン上で実行し記憶させることにより「シナリオ」を作成することも出来ます。

そして次からこの「シナリオ」を指定して走らせれば、自動的にその業務が実行されることとなります。

マイナス面は、一度に1つしかプログラムを走らせることが出来ない(複数走らせることが出来る契約もあります)ので、各々のプログラム実行の時間を決めてスケジューリングさせなければならない事。

タスクの処理が非常に重たいので、タスクを実行するとパソコンで他の作業が出来なくなる為、RPA実行の用の専用パソコンを用意しなければならない事です。(パソコンのスペックによっては出来るかもしれませんが。)

まだ本格導入前の初期教育期間なので、単純な業務しかできていませんが、徐々にいろいろな業務が自動化できることを期待しています。

ここ最近CatGPTのような生成AIやRPA等、業務のDX化が進んでいます。私には使いこなすことは出来ませんが、会社としては避けて通れないモノです。

デジタルネイティブの若い力に頼るしかありません。



■ 夏季休暇のご案内 ■

今年の夏季休暇：8月10日(土)から8月18日(日)まで9日間をお休みとさせていただきます。今年は昨年よりも3日長くなります。

各製品メーカーさんも同時期休みとなり物流も滞りますので、お客様の生産に支障を来す可能性があります。

特に直接生産に関わる資材につきましては、当期間の生産計画に付きまして、弊社担当とお打合せをしていただきまして、製品供給の確認をして頂きたいと思っております。

ご迷惑をお掛けいたしますが、何卒よろしくお願い申し上げます。

休めるかニッポン

梅雨が明けた途端毎日強烈な暑さが続きます。エアコンを付けて寝るのが嫌いなので、これまでは暑くても窓を開けて扇風機を掛けて寝ていました。流石に長時間風に当たった体は朝節々が痛く、同時に汗びっしょりで疲れも取れません。なので、ここ数日は仕方なくエアコンの力を借りて睡眠を取っています。

さて、先週号の日記ビジネスに「休めるニッポン」という特集が掲載されていきました。有給取得率が先進国で最も低い我が国で、休むことの重要さを解いていました。

掲載企業では、リフレッシュ休暇として9連休、16連休取得できる会社を紹介され、ポーラなどは、最長で2年間の休暇を取れる制度があり、それも有給で支度金まで出るそうです。驚きです。

当社では長らく年間休日を105日としてきましたが、昨年109日、今年は119日に増やしました。更に採用難の今最低限の休日数(完全週休二日)にする為に数年後までにあと4日増やす予定です。給与を増やし、休みも増やす。あらゆる業務の効率化が急務です。

代表取締役 服部 敏一郎

社員ブログ

● チームおぎの ● 総務部 荻野容子

2024年がスタートしあつという間に半年が経過です。次女は4月から高校へ通い始めました。勉強に部活にコミュニケーションに、新しい環境で励んでいます。

部活といえばちょうど1年前、3年間頑張ってきたテニスの最後の大会を惜しくも断念せざるを得なかった苦い経験があるからこそ、高校でリベンジ!と思いきや、弓道に一目惚れ!「弓を射る姿」「袴姿」に心射止められて弓道部に入りました。毎日学校へ行くのは、弓道のためだ!と、日々高校生活を楽しんでいます。

長女はといえば高校最後の1年間を満喫しています。軽音部に入部、ガールズバンドを結成して3年目。人生初のベース・ボーカルでしたが、いろいろチャレンジしては公共施設やイベントなど大勢のお客さんを前に披露してきました。母(わたし)にはとても出来ませんが(笑)

今週末は県大会が控えています。エントリーに通過出来て見事県大会の切符を手にし親子で大喜び!プロの方に評価されるなんて嬉し過ぎる!と娘の声。

緊張しつつも、思う存分空間を、そしてみんなで奏でることを楽しんで欲しいです。母もしっかり見届けます。

好きなことに打ち込んでいる娘たちをみていると私も元気をもらえます。家族で共感できることを大事に、又、人生は一度きり・その一瞬一瞬を楽しんで!というのがわが家のモットーです。



本レターのご提供に付きまして、ご不要・ご迷惑という方に付きましては、その旨ご一報頂きたいと思っております。次回からの発送を中止させていただきます。

株式会社チキリ
静岡県駿東郡清水町卸団地73

Tel 055-971-9610 Fax 055-973-1534

E-mail ger@chikiri.com URL http://www.chikiri.com/